

# 給食だより 1月号

小松島小学校

令和7年12月23日



寒さが一段と厳しくなり、いよいよ冬も本番です。風邪などが流行する季節なので、しっかり栄養をとり、寒さに負けない元気な体をつくりましょう。

## 1月24日から30日は「全国学校給食週間」

### ～学校給食のあゆみ～

明治22年(1889年):山形県の小学校で、お弁当を持ってこれない子に無償で給食を提供したのが始まり。当時の献立は「おにぎり・焼き魚・つけもの」でした。

戦後(昭和20年代):戦争でいったんなくなりましたが、子どもたちの健康を守るために海外から食べ物を送ってもらい、給食が再び始まりました。「コッペパン・脱脂粉乳・くじらの竜田揚げ」が定番でした。

今:栄養のバランスを考えた、いろいろなメニューが毎日出ています。日本の食文化を大切にしたいと、みんなの成長を支えています。

### ～給食へのありがとう～

給食は、食べ物を育てる人、運ぶ人、作る人などたくさんの人の力でできています。毎日あたりまえのように食べられることは、とてもありがたいことです。この「学校給食週間」で、給食の歴史を知り、食べられることに感謝したいですね。



19日が「食育の日」の献立です。

今年度の「食育の日」の献立のテーマは「給食で各地を巡ろう!!」です。  
今月は、

「みそかつ」(愛知県)



調理員さんオススメ給食

27日 ゆずみそおでん

寒い時期にもってこいのおでん。それだけでおいしいのに、手作りのゆずみそをつけて食べるとおいしさが2倍!!  
心も体もあたたまってね!